



とよ だ みつ はる
豊田光治

にほんきょうざんどう つしぎだん
日本共産党津市議団

小中学校の全ての普通教室にエアコン設置を

問 近年は異常気象と言える状況が各地で発生している。今年もすでに30℃を超える日があり、こんな中で子どもたちは教室で過ごさなければならない。夏期での教室の最適温度は25～28℃と考える。早急に全ての普通教室にエアコンの設置を進めることにより、学習に集中することができ、成績も上がるのでは。

また、県内他市での設置状況はどうなっているか。

答 津市では、体感温度を下げる事ができるものとして扇風機を設置している。確かに家庭でのエアコン普及を考えると設置することもいいかとは思いますが、全ての普通教室に設置すると、約30億円かかるという試算もあり、ほかにも校舎の大規模改修や毎年の修繕工事等がある中、総合的に考えていく必要がある。

まずは、一番必要な保健室や図書室、パソコン室への設置を進めており、今後は子どもの健康状態を見ながら十分に検討していきたい。

また、県内では中学校を中心に普通教室への設置を進めているところや、小学校も含めて設置の検討・調整を進めているところが桑名市など3市ある。

●その他の質疑・質問●

○「いじめ」の解決に取り組むためには、30人学級や養護教諭の増員等の予算措置も必要ではないか

○都市計画道路の見直しについて、河芸町島崎町線の一部については廃止ではなく存続を

○みがき砂や亜炭鉱などの探掘跡の調査を市の責任で実施を

○防災対策のさらなる充実について など



▲扇風機で「暑さ」をしのご市内中学校の普通教室



やま ざき まさ ゆき
山崎正行

しみんくらぶ
市民クラブ

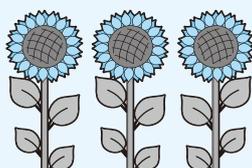
市内コンビニエンスストアにAEDの設置を

問 公共施設を中心にAED設置が進められているが、夜間において心肺停止などの状況が生じた場合、活用が難しいことから、他市では、コンビニエンスストアに設置することで24時間活用できるようにするなど、有効的な取り組みを行っている。

津市においても、コンビニエンスストアの協力を仰ぎ、順次設置を進めて市民の安心・安全の構築に努めるべきと考えるが。

答 24時間365日開いているコンビニエンスストアにAEDが設置できれば、救助者にとってもわかりやすく利用しやすいことから、非常に効果が期待できる。

現在、コンビニエンスストアは津市内に114店舗ほどあり、全てに設置すると考えると、経費や管理の問題、使用される方への教育の問題など、色々な課題があるため、全国の先進的な市町村の状況を十分に研究し、検討していきたいと考えている。



●その他の質疑・質問●

○教育現場の現状について

・市旗の掲揚と市民歌の教育は

・領土教育の現状は

・全国学力テストの公表は

○業務委託等契約のあり方

・競争性担保と市内企業優先は

・随意契約の積算根拠と公表は

○マイナンバー制度への取組

○シティプロモーションの活動

・津市の認知度と伊勢市との連携について など



▲AED設置により24時間体制で地域に貢献できるコンビニ